

特別支援教育推進研究

1 はじめに

新学習指導要領に示されている「インクルーシブ教育システム」の理念を基に、市では令和3年3月に、「下野市特別支援教育推進計画（第二次）」を策定した。策定に向けて、市特別支援教育推進研究では、重点項目や具体策等について話し合いを行ってきた。今年度は、児童生徒一人一人に適切な支援を行う上で重要となる「個別の教育支援計画」の記入例を作成し、計画の中に資料として掲載した。

2 研究内容

- ・「個別の教育支援計画」（下野市版）の記入例の作成

3 研究の実践

「個別の教育支援計画」は、生涯にわたる一貫した支援を行うため、子どもの各年齢段階における、関係機関による支援の全体像を示すとともに、学校が行う指導の目標や手立て、合理的配慮を示したものである。下野市では、「個別の教育支援計画」（下野市版）を作成し、活用している。本研究では、教職員が「個別の教育支援計画」を作成する際の参考となるような記入例を作成した。

「個別の教育支援計画」の様式について

様式	対象	内容	記入上の留意点等
様式1	通常の学級 通級による指導 特別支援学級	支援機関一覧	<ul style="list-style-type: none">・各年齢段階において、関係機関による支援の全体像を把握し、役割分担を明確にする。・医師、市の各課担当、担任、学校教育サポートセンター相談員、スクールカウンセラー等、担当が分かるよう記入する。
様式2	通常の学級	個別の指導計画	<ul style="list-style-type: none">・各教科等の指導目標や指導の手立て、合理的配慮を記入する。・定期的に指導の評価と改善を行う。・蓄積することで子どもの成長の記録とする。
様式3	通級による指導 特別支援学級	個別の指導計画 児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none">・就学支援委員会で審議する際に参考にする重要な情報となる。・検査結果は、最新の情報を記入。・診断名は、専門医の診断がある場合に記入。保護者には「未告知」となっている場合があるため、面談等の際には注意する。
様式4	通級による指導	個別の指導計画	<ul style="list-style-type: none">・各教科等の指導目標や指導の手立て、合理的配慮を記入する。・定期的に指導の評価と改善を行う。・蓄積することで子どもの成長の記録とする。
様式5	特別支援学級	個別の指導計画	<ul style="list-style-type: none">・各教科等の指導目標や指導の手立て、合理的配慮を記入する。・定期的に指導の評価と改善を行う。・蓄積することで子どもの成長の記録とする。

【様式1】記入例（共通）

令和〇年度 個別の教育支援計画
〔支援機関一覧〕

ふりがな氏名(性)	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 (〇)	生年月日	平成〇年〇月〇日	学校・学年	〇〇〇 学校 第〇学年
保護者氏名	〇〇 〇〇	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 下野市〇〇〇〇〇〇〇〇	電話	〇〇〇〇- 〇〇-〇〇〇〇

	就学前	小学校・小学部			中学校・中学部	高等学校・高等部	卒業後
		低学年	中学年	高学年			
支援窓口	社会福祉課 子ども福祉課 健康増進課	社会福祉課 子ども福祉課 学校教育課			学校教育課 社会福祉課	社会福祉課 ふおーゆう	生涯学習課
母子保健	主に就学前の健康診断等を記入 5歳児(年中児)健康相談						
医療・福祉	〇〇市こども発達センター 担当：〇〇 (5歳～月1回) こぼと園 担当：〇〇 医療機関や福祉機関でのかかわりを記入	下野市内の障がい通所支援 ・下野市こども発達支援センターこぼと園(児) ・下野市こども通園センターけやき(児・放) ・みのりの杜キッズスクール自治医大(放) ・トータスジュニア下野(児・放) ・みのりの杜キッズスクール小金井(放) ・子どもサポート教室「きらり」下野校(児・放) ・トータスジュニア自治医大(児・放) ※児・・・児童発達支援 放・・・放課後デイサービス				社会福祉課の業務内容 ・障がい児福祉療育手帳 放課後等デイサービス ・生活保護 ・医療費助成 こぼと園 等 子ども福祉課の業務内容 ・学童保育 ・保育園 ・認定こども園 ・児童館 等	
教育・保育	サポートセンター 担当：〇〇 〇〇幼稚園 担任 3歳：〇〇 就学前(幼稚園・保育園・認定こども園等)や就学後の支援にかかわっている担当者等を記入	〇〇小学校 コーディネーター：〇〇 1年担任：〇〇 通級担当：〇〇 2年担任：〇〇 通級担当：〇〇 スクールカウンセラー：〇〇 サポートセンター：〇〇				健康増進課の業務内容 ・乳幼児健診 ・5歳児健康相談 等 学校教育課の業務内容 ・児童生徒の就学 ・就学援助 ・学校支援 等	
家庭	家庭での役割分担等	食事の配膳 洗濯物たたみ 父、母、妹					
地域	習い事や地域での活動を記入	学童保育 子ども会		親子サッカー 体操 コンビニ		市立図書館	
労働	労働機関でのかかわりを記入			マイチャレンジ 2年：〇〇事業所		ハローワーク	障害者職業センター

【様式2】記入例(通常の学級用)

令和〇年度 個別の教育支援計画
〔指導計画〕

(前期)

〇年〇組 氏名(〇〇 〇〇)

1年間の目標	・教師や友達に話を聞こうとすることができる。
--------	------------------------

実態	指導目標	指導場面	指導の手立て	評価
<p>【うまくいっている状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活科など、興味のある学習には積極的に取り組むことができる。 ・友達が好きで、自分からかわろうとすることができる。 <p>【つまづいている状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任の説明中に思いついたことを一人でつぶやくことが多いが、名前を呼ぶと黙って話を聞くことができる。 ・連絡帳を書く時間に友達とおしゃべりをするところがあるが、そばに行って「連絡帳」と声をかけると、取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町探検の学習で、教師や友達の話聞くことができる。 ・連絡帳を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 ・授業 ・帰りの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が説明をする際は、実物や身振りを交え、分かりやすく伝える。 ・本児のつぶやきのよさを認め、周囲の児童に伝えて、児童同士のやりとりをつなぐ。 ・連絡帳を書く際、内容を小さなメモにし、本児にそっと渡して声をかける。 ・連絡帳が書けたら、となりの友達と確認し合い、互いにできていたら握手をする。 	

合理的配慮	教育内容・方法 支援体制 施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・座席の位置を前方にし、集中しやすいようにする。 ・準備物や活動内容をメモで渡し、自分で確認しながら進められるようにする。 ・授業中に本児が離席し、教室を出て行ってしまった場合、隣の学級の教師が教頭に伝え、教頭が学級に入る。担任は本児に対応できるようにする。
-------	--------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

記載内容について承諾しました。	令和〇年〇月〇日	保護者名	〇〇 〇〇
-----------------	----------	------	-------

【様式3】記入例(通級・特別支援学級用)

令和〇年度 個別の教育支援計画
 <指導計画>

令和 〇年 〇月 〇日記入

ふりがな		〇〇〇〇 〇〇〇〇		性別	〇	学級	〇年〇組	記入者名	〇〇 〇〇	
氏名		〇〇 〇〇						(所属)	(担任)	
診断名等		診断名:注意欠陥多動性障害 令和〇年〇月〇日診断 医療機関名:〇〇病院					服薬	有(無) 〇〇〇〇〇〇		
検査結果等		検査名	WISC-IV							
		検査結果	全検査IQ〇〇 言語理解指標〇〇、知覚推理指標〇〇、ワーキングメモリー指標〇〇、 処理速度指標〇〇							
		実施期日	令和〇年〇月〇日							
		実施機関	〇〇市教育センター							
障害者手帳	身体	有(無)	級 (令和 年 月 日 交付)							
		障害程度								
	療育精神	有 無	A1 A2 B1 B2 (令和 年 月 日 交付・再交付)							
		有 無	級 (令和 年 月 日 交付)							
家庭状況		・父、母、本人、妹(3歳)の4人家族。 ・両親が共働きのため、放課後は学童保育を利用している。 ・休日は自転車で近所を走るなど、一人で遊んでいることが多い。								
本人及び保護者の願い		[本人] ・学習漫画の伝記シリーズが好きなので、その話を聞いてほしい。 [保護者] ・親や友達に対して乱暴な言葉遣いが多いので、穏やかに話せるようになってほしい。								
健康上の配慮		・特になし								
生活の様子	学 習	うまくいっている状況				つまづいている状況と必要な支援				
		・図工で絵を描くことが得意である。 ・文字を書くことや、足し算、引き算の計算ができる。				・作文や日記で、同じ文を何度も書くことが多いので、「いつ」「だれが」「何をした」などを記入できるワークシートを使う。				
	生活習慣	・毎朝、大きな声で挨拶をし、元気に登校することができる。				・忘れ物が多いので、自宅で持ち物を準備したら、連絡帳の持ち物の下に好きなシールを貼り、確認できるようにする。(保護者の確認も依頼)				
対人関係	・1年生に優しく接することができる。				・自分の思いが伝わらないと、友達を叩くことがあるので、「遊びたかったんだよね」など、本児の思いを代弁し、子ども同士をつなぐ。					

【様式4】記入例(通級用)

(前期)

○年○組 氏名(○○ ○○)

1年間の目標	・教師や友達に穏やかに話すことができる。
--------	----------------------

1 学級担任

指導目標	指導の手立て	評価
・担任に視線を向け、穏やかに話すことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本児の思いを受け止め、代弁しながら関わる。 ・算数の授業では、本児ができそうな問題を必ず1回は指名し、学習への意欲を高める。 ・縦割り班の活動では、1年生のお世話係を役割としてあたえ、できたことを認める。 	

2 通級による指導担当教員

指導目標	指導の手立て	評価
・出来事を順番に、言葉で伝えようとするができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな学習漫画の伝記を紙芝居にすることを通して、出来事の順番に話したり書いたりする。 ・完成した紙芝居は、休み時間に在籍学級で発表できる場面を設けてもらう。 	

合理的配慮	教育内容・方法 支援体制 施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・算数や図画工作の時間で、本児の得意な学習活動のときには、友達から認められる機会が増えるようにする。 ・乱暴と見える行動についても、本児なりの理由があることを、教職員間で共通理解を図り、できていることを認められるような温かい雰囲気をつくる。 ・イライラしたときに、落ち着きを取り戻す場所として、教室の隣の準備室を使えるようにしておく。
-------	----------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

記載内容について承諾しました。	令和○年○月○日 保護者名 ○○ ○○
-----------------	---------------------

【様式5】 記入例(特別支援学級・低学年用)

(前期)

○学年○組 氏名 (○○ ○○)

1年間の目標	・身近な人に、自らの思いを伝えることができる。
--------	-------------------------

教科等	指導目標	指導の手立て	評価
国語	・ひらがなの単語カードの弁別ができる。	・電車の写真と名前カードのマッチングを行い、名前の文字数や形の違いで弁別できるようにする。	
算数	・1から5までの数を数えることができる。	・電車の模型などの具体物を用いて、数詞と具体物に対応させながら数えることができるようにする。	
生活	・アサガオの成長に気付くことができる。	・アサガオの世話をしながら、支柱に印をつけたり、写真を撮ったりして、成長に気付くことができるようにする。	
音楽	・友達と歌声を合わせて歌うことができる。	・授業の導入に電車の歌を取り入れ、友達と歌えるようにする。	
図画工作	・はさみの安全な使い方が分かる。	・電車の絵の切り抜きを行い、教師の見本を見ながら、はさみの安全な使い方がわかるようにする。	
体育	・リレー遊びに参加することができる。	・見通しがもてるよう、スタートとゴールの位置をカラーコーンで示したり、待つ場所を白線で示したりする。	
特別の教科 道徳	・話の内容がわかる。	・話の内容を分かりやすく伝える。 ・日常生活で似たような場があったときには、話の内容を伝え、理解できる場を作る。	
特別活動	・友達と一緒に遠足に参加することができる。	・見通しがもてるように、同じ班の友達や日程について、事前に写真やカードで確認できるようにする。	
自立活動	・自分の思いを教師に伝えることができる。	・本児が安心して話ができるよう、好きな電車について話を十分に受け止める時間をつくる。	

合理的 配慮	教育内容 方法 支援方法 施設・設備	・本児が意思を伝える場面では、教師が2～3の選択肢を示し、選べるようにする。 ・生活、音楽、図画工作、体育は、周囲の児童や教職員にも理解してもらい、同じようにかかわってもらおう。 ・本児に必要な支援の方法について、教職員にも理解してもらい、同じように関わってもらおう。 ・災害時に安全に避難できるよう、本児に付きそう教員を決めておく。 ・安心して教室を移動できるよう、音楽室や体育館の入り口にイラスト等の表示を貼る。
-----------	-----------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

記載内容について承諾しました。 <p style="text-align: right;">令和○年○月○日 保護者名 ○○ ○○</p>

【様式5】記入例(特別支援学級・中学校用)

(前期)

○年○組 氏名(○○ ○○)

1年間の目標	落ち着いて授業に取り組み、学習への関心を高めることができる。
--------	--------------------------------

教科等	指導目標	指導の手立て	評価
国語	習得した漢字を正しく使い文章を書くことができる。	・大きなマス目のノートを使用し、字形を整えて書けるようにする。 ・学習した漢字を使い日記を書くようにする。	
社会	各都道府県に関心を持つことができる。	・動画を見て興味関心がもてるようにする。 ・地図帳や図鑑で調べながら理解できるようにする。	
数学	文章問題を読み立式できる。	・絵や図にして、文章の内容をイメージすることにより立式しやすくする。 ・文章のキーワードに線を引くようにする。	
理科	生き物の体のつくりと働きに関心を持つことができる。	・動画を見て興味関心がもてるようにする。 ・絵を描かせたり図鑑で調べながら理解できるようにする。	
音楽	友達と声を合わせて楽しく歌うことができる。	・教科担任と連携を図り、安心して授業に取り組めるようにする。 ・必要に応じて、T2としてサポートに入る。	
美術	丁寧に作品を作ることができる。	・配色や形の見本を提示し、イメージを持ちやすくする。 ・いろいろな道具を使い、楽しみながら作品作りに取り組めるようにする。	
保健体育	ボールを使ったスポーツに取り組むことができる。	・ボールを投げた時の記録をとり、意欲的に取り組めるようにする。 ・動画を見ることにより、動きを確認できるようにする。	
技術・家庭	PCでローマ字入力ができる。	・ローマ字表を活用し、時間がかかっても自分で入力できるようにする。	
外国語	日常生活にある英単語について知ることができる。	・絵カードを用いて関心が持てるようにする。 ・ALTの授業を通して、英語に慣れるようにする。	
特別の教科 道徳	読み物を読み多様な価値観を知ることができる。	・話の内容を理解しやすくするために絵を用いる。 ・自分だったらどうするか身近な場面に置きかえて考えられるようにする。	
総合的な学習の時間	自分の生き方に関する課題について調べることができる。	・これまでの生活や将来の生活について具体的に考えられるようにワークシートを工夫する。 ・保護者の協力も得られるようにする。	
特別活動	意欲的に学校行事や委員会活動に参加することができる。	・交流学級担任や学年スタッフと参加の方法について共通理解を図る。 ・安心して参加できるように事前指導を綿密にする。	
自立活動	分からないこと、困ったことを教師や友達に聞くことができる。	・教育相談を定期的に行い、本人の困り感の確認をする。 ・SSTを行い自分の言動を考える機会をつくる。	

合理的配慮	教育内容方法	・理解が難しそうな時は、絵や図にして具体的に提示していく。
	支援方法	・気が散らないように座席に配慮する。
	施設・設備	・落ち着かなくなった時の対処方法を職員間で共通理解しておく。

記載内容について承諾しました。

令和○年○月○日 保護者名 ○○ ○○